

令和5年度末廃止科目及び令和6年度新設科目について

R6.4.4 大学院係

次のとおり、科目の廃止、読替及び新設がありますので、注意してください。

(1) 廃止科目

①R5年度以前入学者の方へ

●R5年度末で廃止された科目が複数あります。下表で確認してください。

②R6年度新入生の方へ

●本学工学部の卒業生で、R5廃止科目を特例履修している場合、対応する新設科目がないため単位認定申請はできません。

学生便覧上の科目区分	R5廃止科目名	担当教員	単位数	GE科目	俯瞰型科目	SEIC科目
(B)上級教養科目	現代哲学概論	中村雅之	1	○		
(E)数理情報科目	計算数学特論	酒井浩	2		○	
	量子力学特論	鎌田裕之	2		○	
(F)専門科目	集積回路デバイス特論	松本聡	2			
	メカトロニクス特論	小森望充	2		○	
	デジタル信号処理特論	脇迫仁	2		○	

(2) 読替科目

該当なし

(3) 新設科目

①R5年度以前入学者の方へ

- 主指導教員等が教育上有益と認めるときは、新たに開講された授業科目を履修することができます。
- 単位修得した場合、開講年度における科目区分に従い、課程修了に必要な単位として取り扱うことができます。

※LiveCampusで履修登録した時点では、「査定外」と表示されます。

例：R5年度に博士前期課程に入学した学生が、R6年度に「実験燃焼流体力学特論」を履修、単位修得。
→→ 専門科目2単位として、修了要件単位数に加算されます。

- ◇修了要件の総単位数 → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。
- ◇主専門コースカリキュラム → 新設科目を要件単位数に含めることはできません。
- ◇副専門モジュール → 新設科目を要件単位数に含めることはできません。
- ◇グローバルエンジニア養成コース(GE) → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。
- ◇俯瞰型融合工学教育プログラム → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

学生便覧上の科目区分	R6新設科目名 (履修登録時の科目名 =成績表に表示される科目名)	担当教員	単位数	GE科目	俯瞰型科目	SEIC科目
(B)上級教養科目	アントレプレナーシップ入門	田中保成	1	○		
(D)実践実習科目	アントレプレナーシップ演習	田中保成	1	○		
(F)専門科目	実験燃焼流体力学特論	小澤晃平	2			
	半導体結晶工学特論	片宗優貴	2			
	材料ナノシミュレーション特論	制野かおり	2			
	実践工学総合科目(建築学) I	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(建築学) II	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(建築学) III	工学専攻長	2			
	実践工学総合科目(国土デザイン) I	工学専攻長	1			
実践工学総合科目(国土デザイン) II	工学専攻長	1				

学生便覧上の 科目区分	R6新設科目名 (履修登録時の科目名 =成績表に表示される科目名)	担当教員	単位数	GE 科目	俯瞰型 科目	SEIC 科目
	実践工学総合科目(国土デザイン)Ⅲ	工学専攻長	2			
(F)専門科目	実践工学総合科目(知能制御)Ⅰ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(知能制御)Ⅱ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(知能制御)Ⅲ	工学専攻長	2			
	実践工学総合科目(機械)Ⅰ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(機械)Ⅱ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(機械)Ⅲ	工学専攻長	2			
	実践工学総合科目(宇宙)Ⅰ	工学専攻長	1			(○)
	実践工学総合科目(宇宙)Ⅱ	工学専攻長	1			(○)
	実践工学総合科目(宇宙)Ⅲ	工学専攻長	2			(○)
	実践工学総合科目(電気エネルギー)Ⅰ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(電気エネルギー)Ⅱ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(電気エネルギー)Ⅲ	工学専攻長	2			
	実践工学総合科目(電子システム)Ⅰ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(電子システム)Ⅱ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(電子システム)Ⅲ	工学専攻長	2			
	実践工学総合科目(応用化学)Ⅰ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(応用化学)Ⅱ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(応用化学)Ⅲ	工学専攻長	2			
	実践工学総合科目(マテリアル)Ⅰ	工学専攻長	1			
	実践工学総合科目(マテリアル)Ⅱ	工学専攻長	1			
実践工学総合科目(マテリアル)Ⅲ	工学専攻長	2				